

緊急雇用対策で臨時議会

平成21年度補正予算

6, 261万円

3月25日から27日の日程で臨時議会が開かれた。国の緊急雇用創出事業などに対応したもので、延べ人数113人の雇用を見込んだもの。その他市長、副市長、教育長の給料の減額など3議案が提出され、原案どおり可決された。

市長、副市長、 教育長の給料を 減額

これまで減額されていた市長、副市長、教育長の給料を、市長の任期満了の4月9日以降も継続するもの。これにより年間約654万円の経費が削減される。

主な事業

株式会社まちづくり 小城への出資金

(30万円)

中心市街地活性化法第15条第1項第1号口及び同法施行令第5条の規定により、まちづくりを推進する「まちづくり会社」の設立にあたり、小城商工会議所と連携し、小城市が30万円を出資する。

ふるさと雇用再生特 別基金事業

(2,569万円)

雇用の急激な悪化を受け、地域求職者を雇い入れて行う雇用機会を創出する。

3年の継続事業。

(一)内雇用者数。

- 市報作成及びホームページリニューアル(2人) 1,239万円

- 学校図書館総合ネットワーク整備(13人) 1,330万円

緊急雇用創出事業

(4,316万円)

急激な経済変動により離職を余儀なくされた非正規労働者及び中高年齢者などに対して、緊急的・一時的に就業の機会を提供する。雇用期間は6ヵ月とする。

(一)内雇用者数。

- 災害時要援護者把握事業(2人) 84万円

- 児童遊園地、保育園、

幼稚園の備品、遊具の点検整備(3人) 107万円

- 市有地維持管理(9人) 450万円

- 八丁ダム周辺維持管理(15人) 287万円

- 林道維持補修(9人) 146万円

- ムツゴロウ・シオマネキ保護区維持管理(18人) 362万円

- 観光施設維持管理(12人) 379万円

- 海遊ふれあいパーク維持管理(4人) 441万円

- 学校遊具等点検整備(6人) 534万円

- 特別支援幼児教育(18人) 1,151万円

- 中林梧桐竹記念館・歴史資料館収蔵備品整理(2人) 371万円



平成21年 第1回臨時会

会議結果

議案番号	件名	付託	結果
30	平成20年度小城市一般会計補正予算(第10号)	総・文産・建	可決(全員賛成)
31	平成20年度小城市下水道特別会計補正予算(第4号)	建	可決(全員賛成)
32	小城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例	総	可決(全員賛成)
33	小城市長等の給料月額の特例に関する条例及び小城市教育委員会教育長の給料月額の特例に関する条例の一部を改正する条例	総	可決(賛成22:反対3)
34	平成21年度小城市一般会計補正予算(第1号)	総・文産・建	可決(全員賛成)

付託委員会名 総…総務 文…文教厚生 産…産業経済 建…建設